

世界ビトを 育てよう。



グローバル人材育成セミナー 開催ご報告

日時： 平成25年7月5日（金） 午前10時～12時 （2時間）

対象： 東京都台東区立忍岡中学校 保護者 30名

場所： 東京都台東区立忍岡中学校 図書室

テーマ 「グローバル人材の育て方」 + 「日本の文化の良さ」を世界に伝える

内容：台東区の主催する「家庭教育学級」の講師として3回シリーズの第1回に参加させて頂きました。台東区は、伝統文化に豊富に触れる機会に恵まれた地域です。そこで「グローバル人材の育て方」 + 「日本の文化の良さ」を世界に伝えることをテーマとしてお話とワークを参加者の方と行いました。

前半は「日本の国際化の状況・世界を舞台に活躍する」とはどういう事かをテーマにDVD『世界ビト図鑑』を視聴し、具体例をパワーポイントの資料を使って説明。そして、その後「グローバル人材=世界ビト」を育てるために必要な資質や能力についてお話をしました。

後半は参加者の皆さんとワークを行い、ご自分のお子さまの長所をグループ毎にディスカッションをして最後に発表をして頂きました。



その結果、こちらの想像を超える沢山の長所をお聞きすることができ、お子さまの成長に向けて高い関心を持ちサポートをしたいと思われる保護者の方々の気持ちが強く感じられました。また発表をしてくださった方々の表現力の豊かさは素晴らしいものでした。

質疑応答では留学する際の失敗しない方法や心がけておくべきことへのご質問を頂き「日本人とばかり一緒にいない」事をお勧めしましたら「なるほど」という声も上がっていました。

参加者の方の感想（抜粋）：

好きな事を続けることにより子供の世界が大きく変わっていくことの大切さを感じました。

親の子供への話し方で子供が変わるという事がすごいなと思います。

グループディスカッションでお互いの子供の長所を聞きあひ心温まる時間でした。

留学から帰国すると日本になじみにくくなる逆カルチャーショックという状態について知り驚きましたが納得です。

自分自身も仕事で能力を活かしきれていないことを感じていましたが、見方を変えて自分が得意なことを前向きに頑張ろうと思いました。

子どもだけでなく自分自身も変わっていきたいと思っています。

親の希望ではなく子供の能力、性格に合った方法でグローバルな人間に育てていきたいです。

子どもが伝統文化や日本の良さをきちんと伝えられるようにコミュニケーションの中で伝えていければと思います。



中学生の今からワクワクすること、興味があること、好きな事をどんどん試して経験することが大切だと気づきました。

台東区立忍岡中学校の保護者の皆様、貴重な機会を頂きありがとうございました。